

弘前大学大学院保健学研究科 平成30年度 被ばく医療研修 プログラム

9月1日（土）：1日目

看護師
コース
診療放射線
技師
コース

08:00～08:30	受付		
08:30～08:50	開講式・ガイダンス		● ●
講義 1	「原子力災害におけるこころのケア」		
08:50～09:50	災害時のこころのケアと原子力災害が及ぼすこころへの影響を解説します	弘前大学大学院保健学研究科 北宮千秋	● ●
講義 2	「原子力災害と放射線事故」		
10:00～11:00	原子力災害の概要、過去の事故事例や緊急被ばく医療に関する実際について解説します	弘前大学医学部附属病院 高度救命救急センター 伊藤勝博	● ●
11:10～11:40	緊急被ばく医療施設見学（高度救命救急センター 除染室等）		● ●
11:40～12:00	写真撮影		
12:00～12:50	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください		
演習 1	「放射線の量と単位」		
12:50～13:50	放射線の量と単位の関係がイメージできるように演習します	弘前大学大学院保健学研究科 細田正洋	● ●
演習 2	「線量計算演習」		
14:00～15:30	外部被ばく、内部被ばく線量の推定方法、計算における考え方を通して学習します	弘前大学大学院保健学研究科 寺島真悟・對馬恵	● ●
演習 3	「サーベイメータの取り扱い」		
15:40～17:30	傷病者の処置時に必要なサーベイメータの取り扱いと測定方法について演習します	弘前大学大学院保健学研究科 細川翔太・工藤幸清	● ●
演習 3	「除染・防護服着脱方法」		
17:30～	放射性物質により汚染している創傷の処置の仕方、および被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法について実践します	弘前大学大学院保健学研究科 北島麻衣子・寺島真悟	● ●
17:30～	顔合わせ・役割分担 ～ 情報交換会		● ●

弘前大学大学院保健学研究科 平成 30 年度 被ばく医療研修 プログラム

9月2日（日）：2日目

看護職
コース
技師
コース
診療放射線

08:40～08:45	2日目ガイダンス	●	●
講義 3 08:45～10:20	「福島現状」	●	●
	福島県立医科大学 災害医療総合学習センター 副センター長・講師 熊谷敦史 氏		
演習 4 10:30～11:30	「事例説明，チーム編成および汚染・ 被ばく患者の受け入れ体制作り」 演習5の事例説明，緊急被ばく医療体制のチーム編成，役割 などについて学習します。優先度を考慮し，患者の受け入れ 方法，必要な情報と処置等の手順をグループで話し合います	●	●
	弘前大学大学院保健学研究科 小山内暢・山口平 扇野綾子・高間木静香		
11:30～12:40	昼休み ※お弁当を注文されている方以外は各自昼食をご用意ください		
演習 5 12:40～14:20	「汚染・被ばくを伴う患者受け入れ」 外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの 一連の流れについて実践します	●	●
	弘前大学大学院保健学研究科 富澤登志子		
演習 6 14:40～16:00	「まとめ」 体験した演習4，5での気づきや課題について話し合いを します	●	●
	弘前大学大学院保健学研究科 富澤登志子・工藤ひろみ		
16:00～16:20	アンケート	●	●
16:20～16:30	閉講式・修了証授与	●	●